

災害発生報告及び申請書

令和 年 月 日

大村市長 様

申請者(所有者・管理者)

住 所

自宅電話

携帯電話

被災年月日 令和 年 月 日

※裏面 注意事項をよく読んでから記入してください。

工 種	被災箇所(町名・番地)		耕作面積	被災延長	被災高さ
農 地	田	①	m ²	m	m
		②	m ²	m	m
		③	m ²	m	m
	畑	①	m ²	m	m
		②	m ²	m	m
		③	m ²	m	m
工 種	被災箇所(町名・番地)		受益戸数	被災延長	被災高さ
施 設	道路	①	戸	m	m
		②	戸	m	m
	水路	①	戸	m	m
		②	戸	m	m
	その他	①	戸	m	m
		②	戸	m	m

確 約 書

私は、上記災害復旧申請について下記の事項を確約します。

- 1 工事を実施する際に、工事車両の搬入及び工事に必要な資材置き場等の敷地を無償で確保します。
- 2 境界の確認等、隣接地の協力が必要な場合は、その地権者に了解を取ります。
- 3 申請者負担金がある場合は、遅延なくこれを納付します。
- 4 市が求める場合は、現地確認前、測量前及び査定前に現地の除草を無償で行います。
- 5 上記のほか、市が行う補助申請行為及び工事実施に必要な事項に全面的に協力します。

令和 年 月 日

申請者 住所

氏名

注意事項

- ・町名、地番の間違ひが多いため、よく確認してから記入してください。
- ・複数枚になる場合は、署名、住所等を省略せずそれぞれに記入してください。
- ・申請書及び確約書の氏名は、本人の自署で記入してください。
- ・被災箇所がわかるように位置図(住宅地図等)に丸印をつけて添付してください。
- ・この報告書は、災害発生後3日以内に提出してください。
- ・現場には、現地確認の際に目標となるよう目印を立ててください。
(目印:竹竿などの先にビニール袋や白いテープ、布等を結んだもので可)
- ・農地(田、畑)においては、負担金が発生する場合があります。(後日連絡)
- ・畑の場合は、出荷証明書が必要になります。
- ・災害復旧事業の対象となった場合も、実際の復旧工事まで期間を要しますのでご注意ください。
- ・以下に記入しているものは、災害復旧事業の対象外となります。

災害復旧事業申請の対象外となるもの

- ・被災が小さいもの(災害復旧事業費が40万円以下)
- ・過年災害(本年の雨・台風等による被害ではなく、過去の雨・台風等で被災したもの)
- ・維持管理をされていない農業用施設や、受益者が1名の農業用施設
- ・登記地目が農地(田、畑)となっても、現状が原野、耕作放棄地等になっているもの
- ・畑の被災で、出荷証明を出せないもの
- ・本年に被災したが、申請がなかったもの
- ・その他、災害復旧事業に当てはまらないもの